

大阪市・メルボルン市 姉妹都市提携40周年 記念写真展に感動の声



大阪市役所 正面玄関ホールにて



メルボルン市内図書館「THE DOCK」にて



メルボルン市長賞は写専営業コース2年の小林君、
大阪市長賞はPSCのアネッサ・カリナさんが選ばれた。
小林君は「最高に光栄です。今後は自信を持って
仕事に励みます。」と笑顔を見せた。

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol.51

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY

「大阪の顔」「メルボルンの顔」 大阪市長賞とメルボルン市長賞受賞



受賞者はそれぞれの会場でのサプライズ発表にビックリ！
写真で両市が強く結ばれた瞬間でした。

大阪市とメルボルン市が姉妹都市提携を結んで40周年。これを記念して写真展を開催。9月10日(月)に大阪市役所ロビーにて写真から20点の作品とメルボルンのPSC(写真専門学校)から20点、合計40点の作品が飾られました。今回の写真展のテーマは「大阪の顔、メルボルンの顔」。

「大阪の顔」というテーマに写真学科2年生は新世界や道頓堀を数十回も歩き、日頃見落としたシーンを再発見し、新たな驚きにシャッターを切ったのです。学生たちの作品から選ばれた20作品が飾られたロビーで開かれた表彰式には、メルボルン市の総領事ら100名が出席。そこでメルボルン市長賞が発表されました。市長賞を贈られたのは写専営業コースの小林雅俊さん。突然の発表に驚きを隠せず「まさか、こんな名誉ある賞をいただけるなんて思ってもいませんでしたので、かなり興奮しています。ありがとうございます。声が震えています。会場からも感動の大きな拍手が沸き起こる。

同時にメルボルンでも9月12日(水)に大阪市と同様の作品40点の写真展が開かれてPSCの校長、市会議員、在メルボルン日本国総領事ら100名が出席してオープニングパーティ、表彰式が行われた。大阪市長賞はPSCの学生のアネッサ・カリナさん。サプライズ発表にクラスメイトの喜びの声は会場に響き渡って、よく撮っています。でも、ここに飾られている作品はどれも素晴らしいこの会場だけでなく別のギャラリーでも展示をさせて下さい。」と嬉しいお話をいただきました。

会場にいた私に「大阪のたこやきはどれもおいしいのか」と言う質問も、説明に非常に困りました。日本の真側の地で若い人たちの写真を通じての文化交流には大きな意味があります。今回の記念写真展は第一回目ですが、大きな反響を呼びました。今後も「二回目、三回目と続けていきたいです。また、作品の交流にとどまらず、学生たちの交換留学にまで発展したいと思っています。記念に残る「いい写真展」でした。(は)